

授業科目名	疫学Ⅱ(応用)		担当教員	榎本 輝樹	科目ナンバリング LE252
選択	開講年次：2年後期	単位：1単位	授業形態：講義15時間		

【授業概要】

人間集団の中で出現する健康課題の様々な事象の頻度と分布およびそれらに影響を与える要因を明らかにして、健康関連の諸課題に対する有効な対策樹立に役立てる。疫学を用いて地域で生活する人々の健康の保持増進に寄与する基礎的能力を培う。

【達成目標】

疫学と公衆衛生の意義を説明できる。

基本的な調査方法について説明し、必要な統計モデルを選択できる。

誤差やバイアス、交絡について説明できる。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

[01] 講義：疾病指標・有病率

[02] 講義：罹患率と累積罹患率

[03] 講義：死亡率と致命率

[04] 講義：指標と要因・疾病予防

[05] 講義：死亡率と年齢調整

[06] 講義：スクリーニング／偽陽性と偽陰性

[07] 講義：敏感度と特異度／陽性反応的中度・陰性反応的中度

[08] 講義：まとめ

【教科書】

浅野嘉延著(2018). 楽しく学べる！看護学生のための疫学保健統計 南山堂

【参考書】

事例問題から学ぶ 看護疫学・保健統計学

安武 繁著(2016). 重要事項をねこそぎ check! 医歯薬出版株式会社

【評価方法・評価基準】

筆記試験60%、授業内小テストおよび提出物40%

【講義のために必要な事前・事後学習】

疫学Ⅰ(基礎)の内容について復習しておくこと。

講義各回終了時の小テスト等でわからなかった項目の復習をしておくこと。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ. 教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅳ. ヘルスプロモーションと予防の実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

授業内、あるいはオンライン(Teams アプリあるいはメール)で適宜行う。

【備考】

特になし